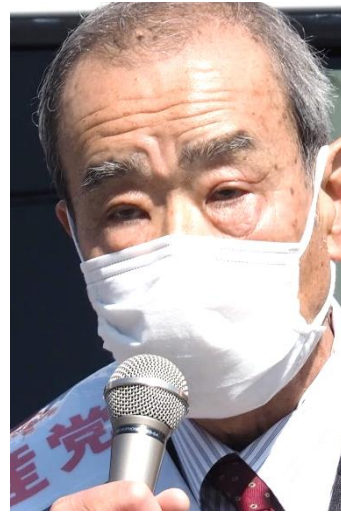


御前崎市議選

(4月5日告示12日投票／定数15・立候補20人)

原発立地自治体の 共産党2議席なんとしても! 清水すみお 候補 議席死守 やえづ純男 候補 押上げへ



清水すみお

《主な活動地域》
佐倉、宮内、比木、
新野、朝比奈、
御前崎、白羽地域



やえづ純男

《主な活動地域》
池新田、高松地域

「しんぶん赤旗」読者のみなさんのご協力をお願いします。

5日に告示された御前崎市議選は、定数15に20名が立候補。5名オーバーの横一線で当落を争うかつてない大激戦になっています。

御前崎市では昨年末、産業廃棄物処理場建設めぐり、県下初の住民投票が成立し、「産廃反対」が90.2%（有権者比50.48%）の圧倒的多数で決されました。

日本共産党は、住民投票で示された「産廃ノーの願い」にこたえ、市民のみなさんと力を合わせるため2議席獲得に挑戦。「産廃の完全撤退、原発再稼働許さず廃炉に、くらしに希望ひらく議席を」と、支持を広げています。新型コロナウイルス問題でも、農協や商工会、民宿組合などを訪問して実態を把握し、「なんでも相談できる総合窓口の設置」や「市立御前崎病院の統廃合見直し」などを市長に要望しています。

政策が届いたところでは「ブレずに市民の願いの

先頭に立っているのは共産党だ」と共感が広がっています。

しかし、産廃推進派は、住民投票結果に危機感を抱き、必死の巻き返しをつよめています。「この際、原発反対の共産党議席はなくしてしまえ」と、清水候補の地元には対立候補を擁立、原発、産廃関連企業がテコ入れして事務所を設置し、運動員も大量に動員し、自治会組織を締め付けた大規模な宣伝戦と組織戦を展開しています。

原発依存を進める安倍政権と原発マネーに群がる原発推進勢力や産廃推進勢力に負けるわけにはいきません。

最終盤、清水すみお議席死守、やえづ純男候補押上げにみなさんのお力をお貸しください。御前崎市のお知り合いに1票・2票支持を訴えてください。

2020年4月8日 日本共産党静岡県委員会

清水すみお
やえづ純男
への1票は

- 住民投票の願いにこたえ、ブレずに産廃撤退貫く1票
- 浜岡原発は廃炉に、原発に頼らず地場産業の振興の1票
- くらしに希望ひらく1票…国保税一人1万円引下げ、タクシー券減らさず増やす、「横高」「池高」の統廃合許さない
- コロナ対策は「自粛と補償を一体に」…御前崎病院の統廃合許さない1票



「しんぶん赤旗」読者ニュース

日本共産党静岡県委員会 2020.4.8 部内資料
静岡市葵区巴町6-4 TEL054-245-2244 Fax245-2676